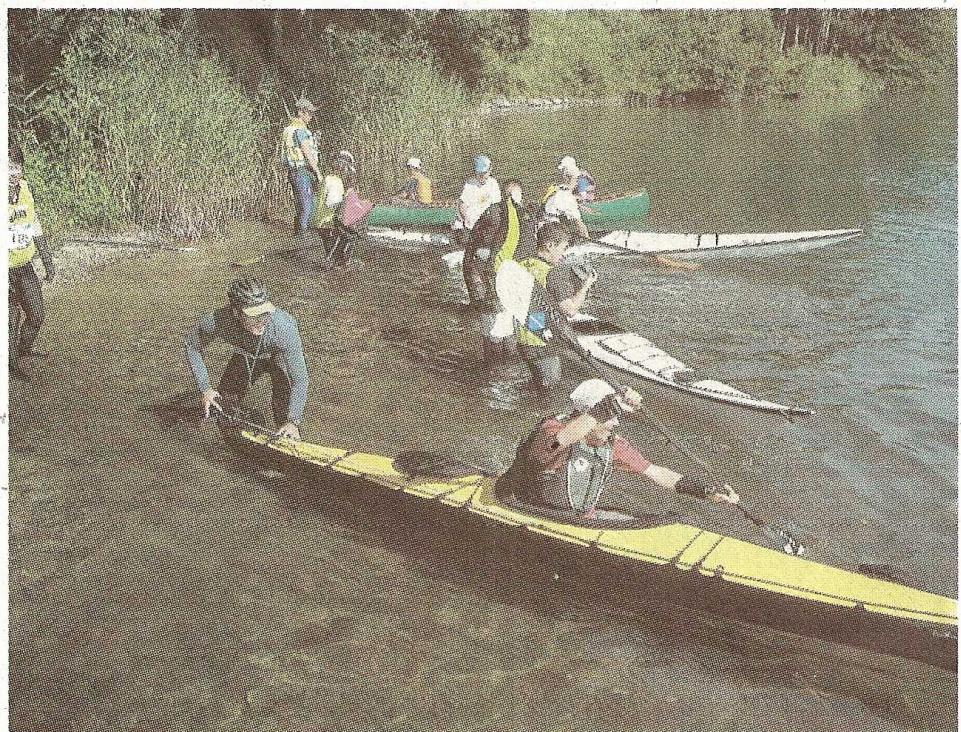


大町、白馬 アドベンチャーゲームス



カヤックレースでリレーする参加者

大町市、白馬村を泳ぎ、走り、こいで縦断するイベント、北アルプスアドベンチャーゲームス・サマーステージ07は25、26の両日、同市青木湖や同村などを会場に開かれている。一般、親子合わせて全国から112人の選手が参加して体力の限界に挑戦し、北の安曇野の自然を堪能している。

大会は、黒部アルペントルートなど既存の山岳観光に代わる平地観光づくりで、大北の豊かな自然を広く知つてもらいたいと東京と大北地区の有志が協力して実行委員会をつくり企画した。今年で8年目を迎えて恒例行事として定着した。

青木湖畔で行われた開会式で、西田均大町市観光課長は「仁科三湖を活用したイベントとして定着を見せていく。北アルプス山ろくの大自然のなかで仲間、親子で自然を満喫していくいただき、力を合わせてゴールを目指して頑張ってください」とあいさつした。

25日は3キロ、0・5キロ、1・2キロずつを3

人でカヤッククリレーし、あと、青木湖から白馬村のスノーハープまで、スノーハープから

スポーツで自然堪能

白馬夢農場までマウンテンバイクで走り、

オリエンテーリングを行った。2日目の26日は青木湖でのライフジャケットスイムとマウンテンバイク＆トレッキングオリエンテリングなどを予定している。

大糸タイムス 2007年8月26日(日) 1面



ADVENTURE GAMES 2001